

タイトル (活動概要)	04 みんないっしょに	アプローチ (関連する力)	「自分づくり」① 「仲間づくり」⑤ ⑬		
タイミング (実施時期)	クラス立ち上げ時期より 継続的に実施	活動 場所	ホール等	所要 時間	45分
対象学年	幼・ 小低 ・小中・小高 中1・中2・中3・高	対象 規模	学年全体	活動 場面	特活 音楽
活動の ねらい	<p><背景>がまん体験が希薄なことにより集団のルールの意味合いが理解できない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手遊びを通してたくさんのルールを学びながら友だちとの関わりを楽しみ、また、がまん体験をしていく ・友だちと手遊びをすることにより、身体的接触等のルールや互いの気持ち確認し、他者認知を深めながらコミュニケーション能力を培う 				
準備	<ul style="list-style-type: none"> ・オルガン ・音楽 CD 及びデッキ ・ホワイトボード ・ルール確認等の掲示物 				
学 習 ・ 活 動		支援の観点・留意点等		資料等	
1 導入 ○これまでの生活のふり返る ・「合い言葉」による学年の目標やルールをもとに生活についてふり返る ○本時のめあてとルールについて確認する		<ul style="list-style-type: none"> ・目標やルールひとつひとつへの挙手や発声をしながらふり返りをしていく ・ふり返ったことと本時のねらい、本時のねらいとルールの関連がわかるようにする 		掲示物 「みんなの合い言葉」	
「走らない、押さない、ペアができたなら座る」というめあてを守って遊びましょう					
2 主活動 ①全体合唱 「世界の子もたち」 「子犬のビンゴ」 ②手遊び1 ・おてらのおしょうさん ・ごんべえさんのあかちゃん ・ちゃちゃつぼ ③ペアがえゲーム ・音楽とタンバリンに合わせた仲間遊びゲーム ④手遊び2 ・ペアがえの相手と手遊び1の繰り返し		<ul style="list-style-type: none"> ・ペアの作り方や手遊びをするときの相手へのマナーを大切にするようにする ・歩く、押さない、ペアができたなら座る等の約束の確認をし、ペアになれない児童への支援を行う ・児童の様子を見ながら③④を繰り返す 		音楽 CD ルール確認用掲示物 オルガン	
3 ふり返り ・友だちと一緒に活動した楽しさや感じたことを話し合う					
配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> ・生活のふりかえりとめあての確認を日常的に行うことが効果的 ・ゲームへの参加については無理なく参加できる雰囲気づくりに努め、強制しない ・「合言葉」でみんなの気持ちを合わせるように教師がリードする 				

みんなの合言葉 (学年目標や生活のきまりなど)

2年生はやらないよ!

ぶつ ける わがままをいう

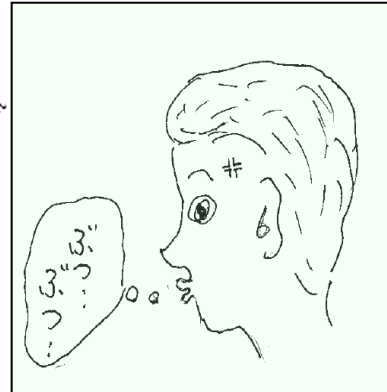
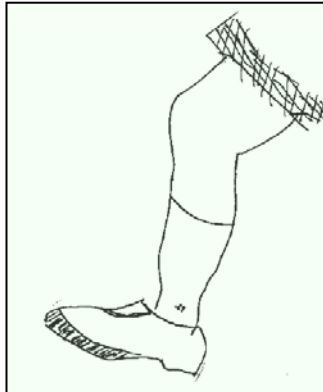
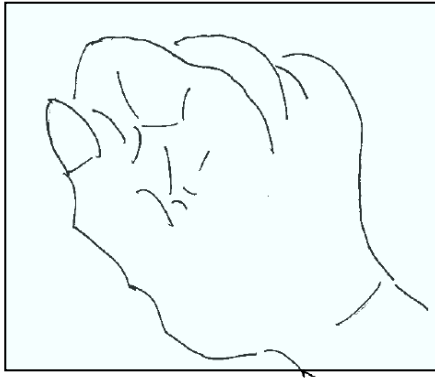
※「みんなの合言葉」は全員で繰り返し、約束を守ろうとする意識を育てる

合言葉をイメージ化するためのイラスト

ぶつ

ける

わがままをいう



教室などの壁に掲示して、

達成できた目標のイラストの位置を上下させ、学級全体での評価に活用する

<参考>みんなをうれしくする魔法のことば

みんなをうれしくする魔法のことば

「ありがとう」「ごめんなさい」「だいじょうぶ?」